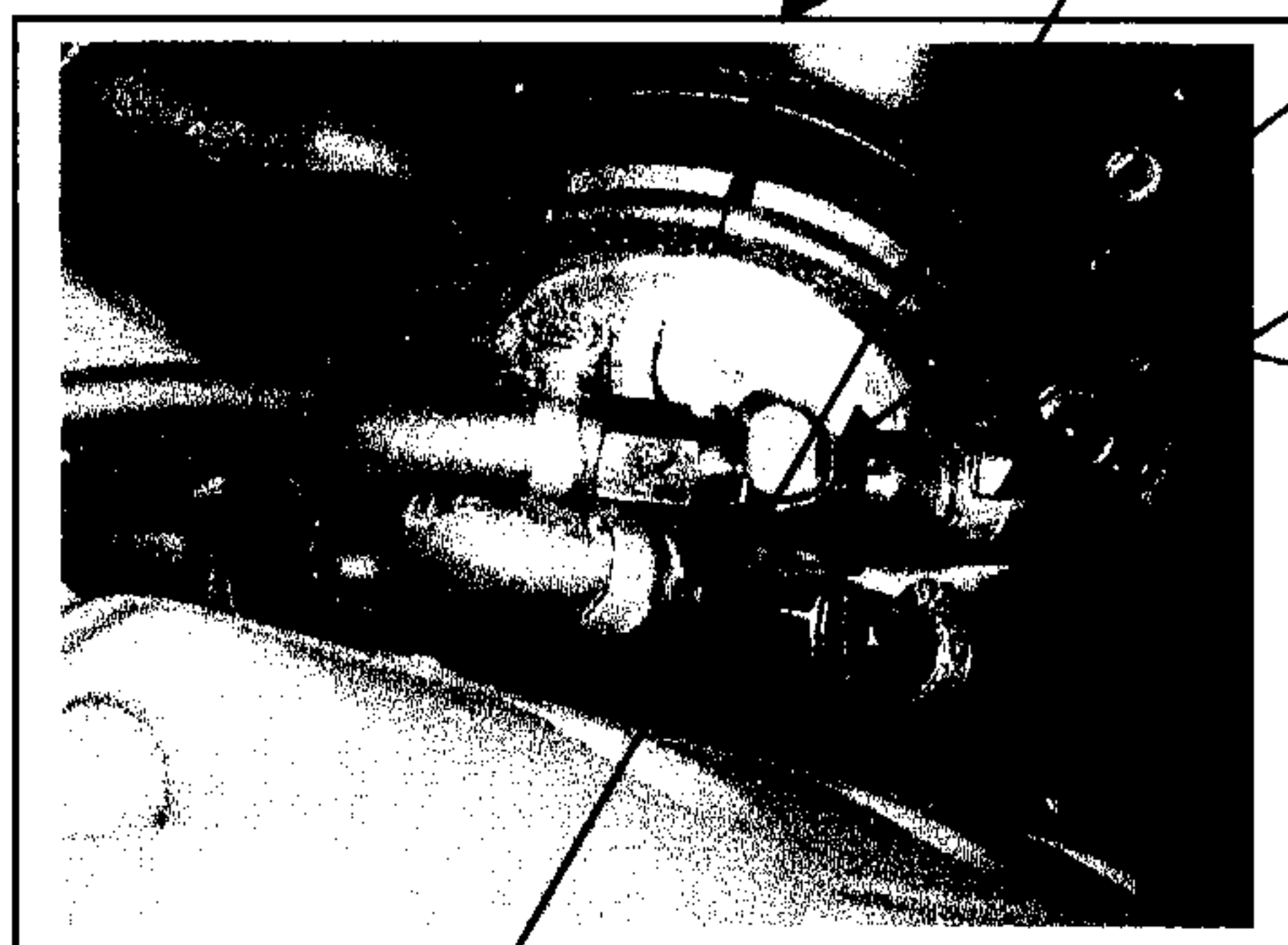
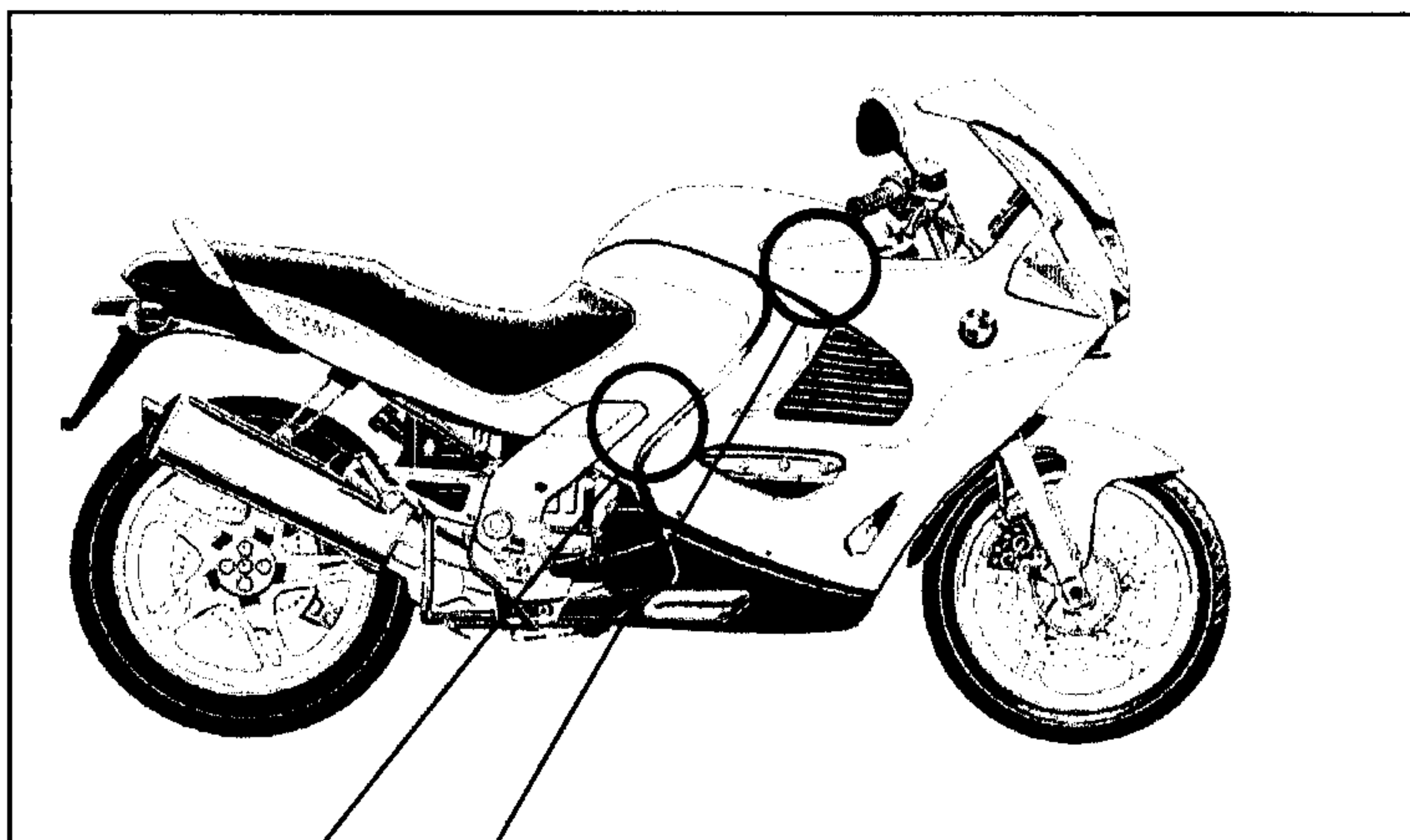
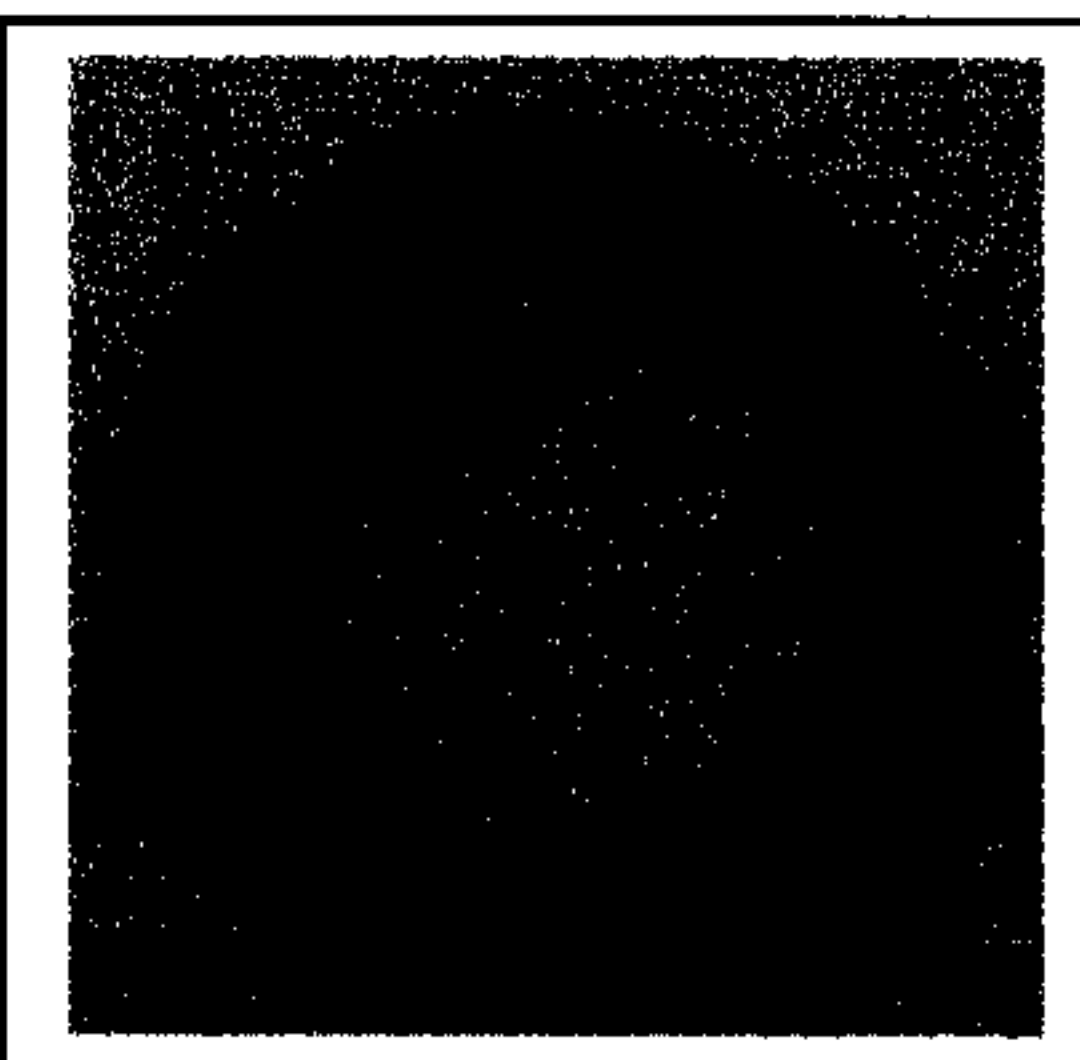


改善箇所説明図



- ① ホースコネクターを点検し、漏れがある場合、**オーリング**を交換する。
- ② **ホースクランプ**を増し締めする。
- ③ **燃料ポンプフランジ**を増し締めする。



- ④ **燃料レベルセンサーガスケット**を対策品と交換する。

注： は改善箇所および交換部品を示す

基準不適合箇所

- ①燃料ホースコネクターを脱着した際、オーリングがずれるものがあるため、当該コネクターの脱着を繰り返し行くとオーリングが損傷し、燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至る恐れがある。
- ②燃料ホースクランプの締め付けが不十分なため、エンジンの振動等により当該クランプ部から燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。
- ③燃料ポンプフランジの締め付けトルクが不足しているため、燃料タンク内圧の上昇により、当該フランジ部から燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。
- ④燃料レベルセンサマウントのガスケットの寸法が不足しているためエンジン等の振動により当該マウント部から燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

- ①当該コネクターの脱着のたびにオーリングを交換するよう基準を変更し、その旨を徹底するため警告ラベルを燃料タンクに貼る。なお、当該コネクターから燃料漏れがある場合は、オーリングを新品と交換する。
- ②当該クランプを増し締めし、燃料漏れがある場合は当該クランプ及び燃料ホースを新品と交換する。
- ③当該フランジを新たな締めトルクで締め直す。
- ④当該ガスケットを対策品と交換する。

識 別

燃料レベルセンサーガスケットの形状。